

べっが 市議会だより

No.37 平成11年1月1日

編集 市議会だより編集委員会

発行 別府市議会

住所 ☎874-8511

別府市上野口町1-15

☎0977-21-1111



賀正

新年のごあいさつ



江藤 勝彦
議長

明けましておめでとうございます。
市民の皆様には、お健やかに希望に満ちた新春を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます、市議会を代表いたしまして、新年のごあいさつを申し上げます。

昨年は、「第十三回国民文化祭」が開催され、本市においてもビーコンプラザを主会場に多くのお客様をお迎えし、地域文化の振興に寄与する年でもありました。

本年は、市制施行七十五周年を迎え、二十一世紀を目前に国際観光温泉文化都市「べっが」の更なる飛躍の年になると確信いたしております。

市議会といたしましては、これから地方分権が進む中、市民福祉の向上と地域社会の発展に全力を尽くす所存でございますので、市民の皆様方におかれましては、別府市勢発展のためにご尽力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆様方にとって、より良き年でありますよう祈念いたします。

迎春

各会派から

年頭の

ごあいさつ



自民新友クラブ

市政の中核を担って別府の二十一世紀を拓く



江藤勝彦



阿佐照雄



河野数則



佐藤岩男



加藤義則



村田政弘



三ヶ尻正友



浜野 弘



朝倉 斉



永井 正



清成 宣明



後藤 健介

別府市民の皆様、明けましておめでとうございます。

昨年は未曾有の不況で厳しい年越となりました。私共自民新友クラブ十二名は最大与党会派として井上市政四年間を支えて市政推進の中核を担って参りました。

議会と市執行部の間、また議会内各会派間も前向き姿勢で協調しあ

い、円滑な市政運営に努め、第一期井上市政も大過なく任務を終わろうとしております。

来る四月の改選では自民新友クラブ全員そろって新議席をいただき、別府の二十一世紀を拓く先駆けになりたいと願っております。

本年もよろしくご指導、ご鞭撻の程お願い申し上げます。

社会民主クラブ

心を新たに市民本位の政策を目ざして



高橋美智子



内田 有彦



田中 祐二



小林健一郎



富田 公人

心より新春のお慶びを申し上げます。旧年中は社民クラブに対する暖かいご支援に対し、改めてお礼申し

上げます。昨年は政、官、財と我が国には最早モラルがないといわれる不祥事が続発し、国民の怒り、不信

が渦巻いています。

私も五名、わが市の更なる発展を目ざして教育、福祉、観光等議会内外で毎回市民本位の政策を訴え、実現に向けて頑張つて参りました。本年は、まず立命館アジア太平洋大

学のソフト、ハード面の充実、観光客の誘致拡大、介護保険制度に係る老人対策、教育施設の充実に全力を挙げ行動をいたす所存です。素晴らしい希望の年になるよう皆様方のご多幸をお祈りいたします。

公明党

あくまでも市民本位の政策を



堀本 博行



伊藤 敏幸



原 克実



岩 男三男



市民の皆様は心より新春のお慶びを申し上げます。昨年の十一月七日、新党平和と公明が合流し新生「公明党」として新出発させて頂きました。「大衆と共に」との立党精神のもと、今再びの決意をもって頑張つて参りますので宜しくお願い致します。今まさに、行き先不透明な深刻な経済不況の中で、私共公明党は、昨年七

月の参議院選挙で公約として挙げさせて頂きました「商品券構想」も多少規模は縮小したものの実現する事ができました。皆様のご協力に心から感謝申し上げます。いよいよ本年は、決戦の年、私共四名も市民生活向上を目指し、全力で戦い抜いて参りますので、これまでに倍するご支援の程宜しくお願い申し上げます。

(平成十年十二月一日付で、公明党に会派名を変更)

自民クラブ

新しい年を迎え明るい展望のある別府市へ



首藤 正



行部 弘文



井田 逸朗

市民の皆様、明けましておめでとうございます。昨年を顧みますと、バブル崩壊以降、未だに日本経済は深刻な不況の真つ直中に金融機関は多額の不良債権を抱え銀行の貸し渋りが企業を圧迫し、リストラ、倒産が多発する厳しい一年でした。その中で七月の参院選が行われ橋本首相が退陣し小渕首相に交替しましたが、

政治や経済の在り方の大改革が求められています。新しき年を迎えるに当り私たち自民クラブは希望に満ちた将来の展望のもとに皆様方と心と力を合わせ素晴らしい別府市を目指して全力を傾注していく所存です。ご支援ご協力をお願い申し上げますとともに皆様にとつて幸多き年でありますようお願い申し上げます。

市民クラブ

二十一世紀は別府(自然環境型都市)の時代



梶原九州男



佐藤 博章



山本 一成

明けましておめでとうございます。昨年は景気の低迷が続き大変厳しい年でありました。そんな中別府市もあらゆる施策を通じて景気回復はも

ちろん市民福祉の向上に努めてまいりました。私達市民クラブも市民の皆様が安心して暮らせる社会の実現に努力してまいりました。今年も市

財政は依然として厳しい状況ですが二十一世紀を目前とした年として、自然環境の素晴らしさといった別府の特性を生かした施策を実行し観光の浮揚に、またアジア太平洋大学を

核とした学園都市としての新しい別府の街づくりと活性化に努力してまいりたいと思つてます。市民の皆様方の御多幸を祈念しまして、新年のあいさついたします。

市民コアクラブ

二十一世紀へ向かつてのラストスパート



中村 正三



矢野 彰

市民の皆様、明けましておめでとうございます。

本年は二十一世紀へ向かつての最後の年であります。長引く平成不況が続く中、新年を迎えました。この厳しい諸情勢の解決が望まれています。別府市政も市民の皆さんが「住んで良かった」と思われる街づくりが最大の課題であります。観光温泉

文化都市として日本各地はもとより世界各国から別府に訪れる観光客の皆様にもう一度行つてみたいと思われる観光立市としての機能が必要であると考えます。二十一世紀へ向かつてのラストスパートを市民皆様と考え行動してまいりたいと願つております。どうか本年も市民皆様のご協力、ご支援をお願い申し上げます。

日本共産党議員団



白石 昇

明けましておめでとうございます。昨年の御支援に厚く御礼申し上げます。本年は一斉選挙の年にあたります。日本共産党はかつてない不況の中で市民の暮らしを守る市政をめざして市民の声を市政に反映できる議員団の確立に全力を尽しますので一層のご支援をよろしくお願いいたします。皆様のご健勝を祈念いたします。

ありさんクラブ



加藤久美子

新春のお慶びを申し上げます。昨年は経済不況の直撃を受け、家庭の話題も先行き不安なことが多くなりました。私はその場しのぎの政策でなく、少子高齢社会に向かつて抜本的な政策転換を望んでいます。今年は一層、皆様と共に、暮しの目で政治を見直し、真に豊かな街づくりに向かつて頑張る所存です。

○掲載は、大会派順(同数の場合は、多期数会派から)です。
○写真は、会派の代表者、期数の古い順に掲載しています。

第一回臨時議会開会

平成十年第一回臨時会が去る十月十五日に開会されました。

今回提案されました、平成十年度一般会計補正予算(第三号)は、財団法人の別府商業観光開発公社の施設、経営の譲渡について株式会社トキハとの合意に基づき、別府市が二十一億六千万円の損失補償を実行することに伴い、一括払分七億六千

万円の出及び延払分十四億円について債務負担行為を設定するための経費などを計上するものであります。これに対し、八名の議員より議案質議がなされ、採決の結果賛成多数で可決されました。

虚礼廃止に ご理解とご協力を

政治家が、年賀状などのあいさつ状寄付等の行為は禁止されています。

本紙面をもって「年頭のごあいさつ」とさせていただきます。

市民皆様のご理解とご協力をお願いします。

